



こんにちは！私は現在、タイのカンチャナブリー県にある中高一貫校で日本語教師として派遣されています。赴任してから約3ヶ月が経ち、慣れないこともあります。慣れないながらも活動を楽しんでいます。ここでの私の活動先や日常の様子などをご紹介します。

活動先紹介

私の活動先は、県中心地から約50kmの小さな町にあるサイヨークマニーカーンウィタヤー校です。生徒数は約1200名程。タイ人の日本語教師1名と共に、中学生、高校生に対して、日本語を教えています。日本語のクラスは、1年ほど前に開設されたばかりでまだまだカリキュラムなどは完全なものとはいえません。私は、授業計画の作成を任されています。生徒がわかりやすく、楽しめる授業となるよう日々試行錯誤しながら、計画作成に向け励んでいます。



活動の様子

文化紹介として折り紙の授業をしました。生徒達は皆、折り紙に興味を持ってくれ、初めてながらも皆、器用に様々な形を折って折り紙を楽しんでくれました。



ジャパNSTディーツアーinふくいとして、福井を訪れたカンチャナブリー県内の高校生4名が校内で報告会を行いました。日本語を学ぶ生徒たちが熱心に耳を傾け、日本の様子を詳しく知れる良い機会となりました。

校内の様子

学校内には食堂があります。大体20～30パーツ程(約120円)で比較的安いです。種類も豊富で、ご飯、麺類、フルーツなども売っています。昼頃になると生徒達が集まり賑わいます。



これは、学校内の体育館です。生徒達は、休み時間や放課後にバドミントンやバスケットなどを楽しんでいます。私も先日同僚とバドミントンをしました。久々に体を動かして楽しかったです。

日常生活

私はよく同僚たちとムーカタを食べに行きます。ムーカタとは、日本でいう焼肉兼しゃぶしゃぶのようなものです。真ん中で肉を焼いて、周りで野菜などを煮ます。焼肉としゃぶしゃぶを同時に楽しめます。ナムチムと呼ばれるタレにつけて食べます。



11月に行われたロイクラトン祭りへ行きました。この祭りは、陰暦11月の満月の夜に灯籠を川へ流し、川の女神に感謝を捧げます。写真は自作の灯籠です。学校内で灯籠を作ることができ、生徒達と一緒に作りました。それぞれ個性が出ていて面白かったです。

